

大学院生

2026年度古野給付奨学生（大学院生）

推薦募集要項

公益財団法人 同盟育成会

奨学生の額

月額 6 万円、年間 72 万円（返済不要）

給付期間

奨学生採用が決まった年の年度初めから、在籍大学院修士課程（または博士課程前期）修了時まで（最長 2 年間）とします。

奨学生が退学したとき、病気などで成業の見込みがなくなったとき、または、学業成績、性行が不良と認められるときは、奨学生を打ち切ります。

応募者の資格

- 1、2026年4月に、日本の大学院修士課程または博士課程前期に進学し（修士課程、博士課程前期1年生）、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指し勉学に励んでいる方およびメディア関係全般での就業・研究を目指している方。
ただし、修了後の進路まで拘束するものではありません。結果的に異なる分野に進まれても問題はありません。
- 1、志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な方（学部3、4年生時に優あるいは優相当以上の評価が5割以上）。
- 1、学費の援助が必要と認められる方。
他の奨学生との併給は可能です。

応募方法

- 1、大学を通じて応募。奨学生希望者本人から直接の申し込みは受け付けません。

下記の書類を新潟大学学務部学生支援課奨学支援係まで提出してください。

1. 奨学生申請書（学内選考用）
2. 成績証明書（現時点のものを発行してください）
3. 父母の令和7年度（令和6年分）非・課税証明書（コピー不可／原本提出必須）
総所得金額、扶養控除に係る情報、課税標準額（課税総所得額）、市（区）町村民税の調整控除額が記載されたものを用意してください。詳細は別紙「奨学生学内選考（家計審査）における必要書類について」を必ず参照してください。学内選考において使用し、選考後は財団に提出します。父又は母に収入がない場合でも令和7年度（非・課税証明書の提出が必要です）。

なお、財団に推薦する学生には、学内選考後に財団指定の応募書類（以下～）を提出いただきますので、あらかじめご了承願います。

- ① 給付奨学生推薦書（指導教員等に作成を依頼し、研究科長印の証明を受けてください）
給付奨学生申込書（本人が記入すること）
レポート（大学進学の目的及び修士課程で予定している研究テーマについて、1,000字以内、A4横書き1枚にまとめ、研究テーマ、学校名、氏名を明記のこと）
学部3、4年次の成績証明書
大学院の在学証明書（令和8年4月初旬以降、発行可能）
父母の令和7年度（令和6年分）非・課税証明書（コピー可）
コピー可のため、上記3の提出をもって省略とします。

学内選考には、令和7年度第2学期の成績が必要ですが、成績確定時期が令和8年4月初旬以降となるため、学内選考結果は令和8年4月中旬を目途に、在籍番号から始まるメールアドレス宛て通知します。

学内応募期限

2026年3月10日(火)17時00分【奨学支援係 必着】

応募期限を過ぎた場合や提出書類に不備のある場合は、選考から除外します。

募集定員

20人

新潟大学での募集人員は、修士課程、または、博士前期課程の大学院生3名まで（学内選考：有）

選考の流れ

2026年6月2日の当財団の奨学生選考委員会に諮って合否を決定、結果は本人と大学あてに郵便でお知らせします。応募書類選考通過者を対象にオンライン面接を行う場合があります。

奨学金の送金

奨学金振込先口座番号（本人名義のゆうちょ銀行総合口座）を提出していただきます。8月初めに初回の奨学金（4～9月の6カ月分、36万円）を振り込みます。10月以降は、偶数月に2カ月分ずつの振り込みとなります。

奨学生の義務

1、研究レポートの提出

初年度の7月と12月、及び次年度の7月に、研究テーマに関するレポート（1,000字以内A4横書き1枚）を、また、次年度の12月には、修士論文を（2,000字以内A4横書き2枚）に要約したものを提出してもらいます。

1、奨学生アンケートの提出

毎年11月上旬に奨学金の活用状況等に関するアンケートを実施します。

1、研修会への出席

7月懇親会、10月オンライン、2月日本プレスセンターホールで開催する奨学生研修会に参加してもらいます。

参加者には交通費（公共交通機関利用時の実費）を支給します。

正当な理由なく上記の義務を履行しなかった場合、奨学金を打ち切ることがあります。

その他

同盟育成会の詳細はホームページをご覧ください。お問い合わせは下記へ。

以上

【書類提出先・問い合わせ先】

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

（総合教育研究棟A棟1階①番窓口）

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係

TEL：25-262-7337

E-mail：shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

窓口及び電話対応時間：8時30分～17時15分（平日のみ）

学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名:							
氏名	フリガナ	[男・女]	年齢	生年月日		学籍番号			
			才	年 月 日 生					
所属	学部 研究科	学科 専攻	[修士 博士課程]	年	年 月 入学				
				年	年 月 卒業(修了)予定				
本人 住所									
連絡先	携帯電話: E-mail:								
家族 住所									
奨学金等受給状況	◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。								
	日本学生支援機構 給付奨学金		[無・申請中・受給中]		[I区分・II区分・III区分・IV区分・支援区分外]		期間: ~	年	月
	日本学生支援機構 第一種奨学金		[無・申請中・受給中]		月額	万円	年 月 ~ 年 月		
	日本学生支援機構 第二種奨学金		[無・申請中・受給中]		月額	万円	年 月 ~ 年 月		
	上記以外の奨学金	奨学金名:	[給付・貸与 無・申請中・受給中]		月額	万円	年 月 ~ 年 月		
		奨学金名:	[給付・貸与 無・申請中・受給中]		月額	万円	年 月 ~ 年 月		
	前年度授業料免除			前期:[申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可] 後期:[申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可]					
	過去に本奨学金を受給したことありますか。			[はい・いいえ]		「はい」を選択した場合		年度受給	
本人		通学別:[自宅・自宅外]							
就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先等			2024年12月31日時点で 生計維持者に扶養されている		
	父								
	母								
本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分		学校種		2024年12月31日時点で 生計維持者に扶養されている	
				[国・公・私]立		[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]			
				[国・公・私]立		[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]			
				[国・公・私]立		[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]			

学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	
奨学金希望の理由 (家庭の事情等を具体的に)	
将来の目標	

添付書類	<input type="checkbox"/> 成績証明書(本人分)	<input type="checkbox"/> 令和7年度(非)課税証明書(別紙参照)
------	-------------------------------------	--

<注意>

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。

学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名: ○○○奨学財団				
氏名	フリガナ 新潟 一郎	性別 〔男・女〕 男	年齢 ○○ 才	生年月日 20XX年○月○日 生	学籍番号 T24XXXXX	
所属	○○ 学部 ○○ 学科 研究科 専攻 〔修士 博士課程〕 ○年			2025年 4月 入学 202X年 3月 卒業(修了)予定		
本人住所	〒 000-0000 新潟県○○市○区○○ アパート名(部屋番号)					
連絡先	携帯電話: 090-0000-0000 E-mail: *****@*****.jp					
家族住所	〒 000-0000 ○○県○○市○区○○					
奨学金等受給状況	◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。					
	日本学生支援機構 給付奨学金	[無・申請中受給中]	[I区分・II区分・III区分・IV区分・支援区分外]	期間:	2025年 4月	年 月
	日本学生支援機構 第一種奨学金	[無・申請中受給中]	月額 5.1 万円	期間:	2025年 4月~	年 月
	日本学生支援機構 第二種奨学金	[無・申請中・受給中]	月額 万円	期間:	年 月~	年 月
	上記以外の奨学金	奨学金名: [給付・貸与無申請中・受給中]	月額 万円	期間:	年 月~	年 月
		奨学金名: [給付・貸与無申請中・受給中]	月額 万円	期間:	年 月~	年 月
	前年度授業料免除	前期: [申請無] 1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可 後期: [申請無] 1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可				
	過去に本奨学金を受給したことはありますか。	[はい・いいえ]		「はい」を選択した場合	年度受給	
本人	通学別:[自宅(自宅外)]					
就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先等		2024年12月31日時点で 生計維持者に扶養されている
	父	新潟 太郎	○○	株式会社●●●		
	母	新潟 花子	○○			
父子・母子 世帯 (年 月 死亡・生別)						
家族情報	姉	新潟 良子	25	株式会社○○○		×
本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分	学校種	2024年12月31日時点で 生計維持者に扶養されている
	弟	新潟 二郎	17	[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]	○
				[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]	
				[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]	

学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	新潟 一郎
奨学金希望の理由 (家庭の事情等を具体的に)	
将来の目標	必ず応募者本人が具体的に 記入してください。

添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 成績証明書(本人分) <input checked="" type="checkbox"/> 令和7年度(非)課税証明書(※別紙参照)
------	---

<注意>

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。

※(非)課税証明書に必須情報の記載がなく再提出を求められるケースが多く発しています。証明書の記載情報を必ず確認した上で提出してください。

奨学金学内選考（家計審査）における必要書類について

生計維持者2人分（原則として父母の2人分。ひとり親の場合は1人分）について、以下の書類を提出してください。

該当事項	証明書等	発行所
奨学金の申請を希望する者（全員）	<p>・生計維持者2人分（ひとり親の場合は1人分）の「令和7年度(非)課税証明書（令和6年1月1日～12月31日に係るもの）」の写し</p> <p>※生計維持者に収入がない場合も「(非)課税証明書」の提出が必要です。</p> <p>※市町村により証明書の名称が異なる場合があります。</p> <p>※審査においては、<u>下記の情報が必要です。</u> <u>(非)課税証明書に必須情報が記載されるか事前に発行所に確認の上、発行依頼をしてください。</u></p> <p><非課税証明書の必須情報></p> <ul style="list-style-type: none"> ○総所得金額 ○扶養控除に係る情報 ○課税標準額（課税総所得額） ○市(区)町村民税の調整控除額 	市区町村

※審査において必要な情報に不足がある場合は、上記以外の書類の提出を追加で依頼することができます。あらかじめご了承ください。

【本件に関する問い合わせ先】

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係

（総合教育研究棟A棟1階①番窓口）

TEL：025-262-7337 E-mail：shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

※電話及び窓口対応時間：8時30分～17時15分（平日のみ）